

平成29年度 維持管理状況(7月1日～31日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名等	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃烧室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O <sub>2</sub> 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	
	t/日			t	℃	℃	ppm		
有明	400	1号炉	可 燃 ご み	6,099.60	945～1,086	173～177	3～55	ボイラ設備の除じんはボイラスートブロワ又はボイラ樋打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。	
		2号炉		5,552.48	1,103～1,217	173～177	1～43		
千歳	600	1号炉		15,850.12	859～1,169	138～178	2～15		
江戸川	600	1号炉		8,388.87	860～970	170～171	0～4		
		2号炉		3,524.78	873～954	170～171	0～9		
墨田	600	1号炉		9,609.68	1,001～1,128	159～161	0～3		
北	600	1号炉		4,174.20	920～1,161	164～172	2～9		
新江東	1,800	1号炉		7,538.85	912～1162	169～189	1～10		
		2号炉		8,680.21	919～1129	169～172	1～39		
		3号炉		17,515.03	871～1114	168～175	0～10		
港	900	1号炉		1,916.96	1015～1203	167～168	1～18		
		2号炉		9,071.41	967～1144	168～169	2～34		
		3号炉		8,886.51	998～1250	165～168	0～41		
豊島	400	1号炉		5,208.80	865～926	167～169	0～82		
		2号炉		5,521.50	862～918	166～167	2～63		
渋谷	200	1号炉		5,252.46	955～1,042	146～156	0～52		
中央	600	1号炉		8,627.58	931～1,078	147～152	2～23		
		2号炉		7,561.37	908～1,069	149～152	3～26		
板橋	600	1号炉		定期点検補修					
		2号炉		7,508.95	914～1,206	158～162	0～49		
多摩川	300	1号炉	3,431.66	879～1,029	155	3～18			
		2号炉	2,686.81	905～1,024	154～155	1～8			
足立	700	1号炉	9,983.41	877～1,052	170～175	2～12			
		2号炉	9,729.57	896～1,047	172～174	2～22			
品川	600	1号炉	1,759.95	894～1,027	160～168	0～22			
		2号炉	8,409.67	892～1,042	156～168	0～35			
葛飾	500	1号炉	6,577.61	910～1,061	159～162	3～60			
		2号炉	5,939.42	915～1,066	158～177	3～91			
世田谷	300	1号炉	1,901.30	935～994	167～179	0～46			
		2号炉	4,400.40	926～1,006	168～184	0～48			
大田	600	1号炉	7,710.57	840～1,005	147～171	1～77			
		2号炉	8,981.31	854～1,005	152～169	3～38			
練馬	500	1号炉	7,544.71	847～982	157～168	2～68			
		2号炉	7,534.08	793 <sup>※①</sup> ～994	157～169	3～69			

注:大田清掃工場 第一工場、中防灰溶融施設、破碎ごみ処理施設、目黒清掃工場は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(\*)

平成29年度 維持管理状況(7月1日~31日) <工場設置計器の測定結果>より

① 練馬清掃工場 2号炉 7月10日(月) 5:00

燃焼室ガス温度が、793℃を記録した。

原因は、ごみ質の変動により燃焼が不安定になったことによる。

直ちに、燃焼用空気流量の調整及びごみ供給量の調整、燃焼火格子手動介入操作を行い燃焼改善を行った。

その結果、維持管理計画値以上の正常な状態に回復した。